

株式会社クヌギザ

化粧品会社や化粧品容器メーカーには、クヌギザの名前は知れ渡っている。けれど、当社を知らない一般の人にも知ってもらいたいことが大事。プロバスケットボールチーム「大阪エヴェッサ」のスポンサーになったり、テレビ番組にあるのもそれが理由。おかげで、こちらから売りに行く、ということをしなくてもいい会社になった。

わが社は、昭和34年に梶座鏡工業所としてスタート。昭和44年から社名をカタカナに変え、法人化しました。当社の鏡は、昔から変わらず「銀引き加工」で製造しています。銀引きとは、鏡用の板ガラスに銀膜を吹き付け、その銀膜を湿気などから守るために上から銅メッキと保護塗料を塗って作る方法。うちが作る銀鏡は反射率が高く、化粧品用の鏡では国内トップシェアなんですよ。

鏡はガラスから作られているんですが、簡単にカットできるやろ、簡単にプレスで抜けるやろ、と言われることがあるんです。決して簡単ではないし、プレスでめいたら割れてしまいますわ。そもそも鏡がどうやって作られるか知られていないし、ニッチな産業かもしれない。だからこそ、どんな難しい加工にも応え、銀引き鏡の美しさを広めていきたいと思えます。

大学を出てから不動産会社に勤め、26歳から父の跡を継ぐために戻りました。

割れても破片が飛び散らない「飛散防止ミラー」

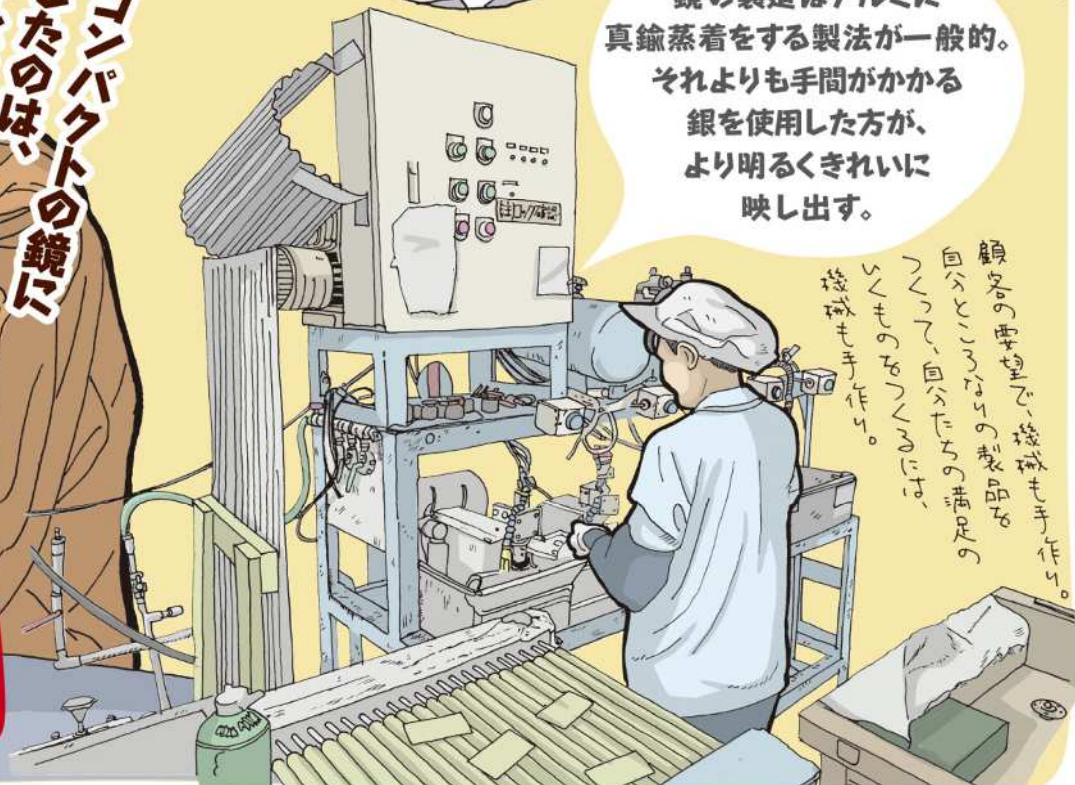


鏡の製造はアルミに真鍮蒸着をする製法が一般的。それよりも手間がかかる銀を使用した方が、より明るくきれいに映し出す。

化粧コンパクトの鏡にライバルが少なかつたからです。

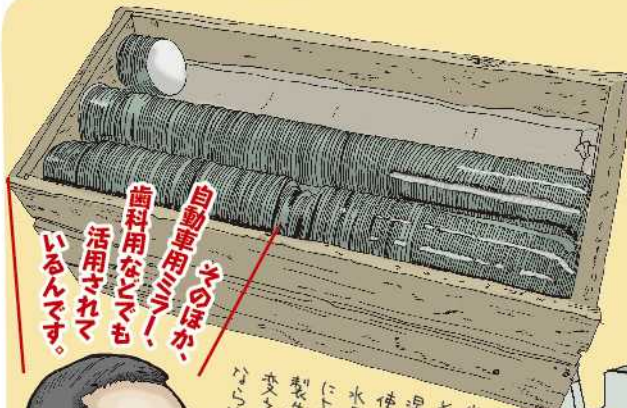
顧客の要望で、機械も手作り。自分とこころなりの製品をこころこころと満足のものを作るには、機械も手作り。

代表取締役
梶座 寛之さん



最新の設備を導入し、
機械化を進めているが、
作り方自体は昔と
変わっていない。

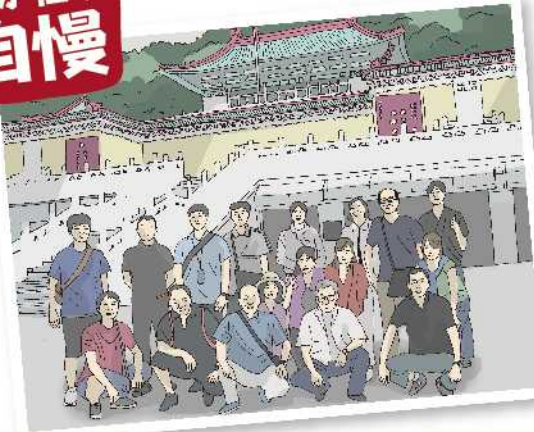
鏡を作るにはガラスの
品質も大事。透明でゆがみの
ガラスにするのが
ガラスメーカーの連携も必要。



鏡に使用された銀は、
100%の光のうち94%を
反射させるほど、
金属の中でも反射率が高い。
クヌギザ製は、高反射率の
銀引きミラーだ。



我が社の
自慢



人気テレビ番組に出演し
鏡製造の技術力を
全国にアピール

毎年、従業員全員で慰安旅行へ。昨年は台湾を訪問。さらに、日本テレビ「ザ!鉄腕!DASH!!」の2014年7月放送「鏡3000枚で太陽光を集めて焼肉はできるか?」に協力出演。ものづくり大阪をアピールするとともに、同社の知名度を広げた。

化粧コンパクト鏡でトップシェア 環境に配慮した薬剤開発も行う

生野区から平野区にかけては、もともと地場産業として鏡の製造会社が点在していた。昭和30年の高度成長期には、自動車のドアミラーや建築用張り付け鏡、ドレッサーや卓上スタンドミラーなどに従事する企業が多い中、クヌギザは化粧コンパクトに使用するミラー製造に特化。「ライバルが少なかったから」というのが理由らしいが、女性が使うもので、かつ化粧品会社のイメージもあるため、高い品質が求められる。

同社は銀引き加工で鏡を製造するが、以前は加工工程を分業で行っていた。同社は、高品質の鏡を作るために一貫生産へと移行。さらに、鏡用塗料の製造、鏡の切り加工も対応している。また、鏡の塗料には腐食を抑制するために鉛が使われるが、環境に配慮し、塗料から鉛をなくした無鉛鏡「エルフミラー」を開発。さらに、文字や写真、ロゴなどを鏡面に印字する加工法も。震災後には、割れても破片が飛び散らない「飛散防止ミラー」の要望も急増した。

さらに、たとえば建築用の鏡は5mmという厚さで、製造過程にそれほどシ

ビアにならなくてもいいが、化粧コンパクト鏡の厚さは1mm。軽くて薄い鏡は難しく、それゆえ他社の参入も少ない。いわゆる「薄物鏡」を製造できるのが、同社の最大の強味だと言える。売上の約半分は化粧用鏡が占めているが、自動車用ミラーも製造。大手自動車メーカーが無鉛ミラーに着目し、現在では年間400~500万台の自動車に同社の製品が使われているほど。将来、環境に配慮した鏡が求められることを予測し、30年以上も前に鏡用塗料の製造を行う関連会社「株式会社ミラーペイント」を設立。鉛に代わって銀の腐食を防ぐ新しい薬剤の開発に力を入れていた。

化粧コンパクトは、化粧品会社自体が他社製品との差別化などから形状を特徴的にする傾向が強い。それに合わせて鏡の形も複雑化し、加工の難易度も高くなる。たとえば、角が曲線になった四角い鏡なら加工技術はそれほど難しくないが、角は直角で周囲は直線と曲線の組み合わせといった形状など。そこにも、同社の技術力と最新設備との融合が威力を発揮している。

株式会社クヌギザ

http://www.kunugiza.co.jp/
〒544-0015 大阪市生野区巽南5-2-41
TEL 06-6791-7877 FAX 06-6794-0757

事業内容/化粧用鏡、各種一般鏡、薄型鏡の製造・販売。1~2 mm 厚の薄物鏡について、製鏡から切断、面取り加工、製品組み立てまで一貫生産